

萩原 グラフィックデザイデザインビジネス科 彩貴さん ンコース2年

えびす講煙火大会をアピール

です。そのえびす講煙火大会の開催を知ら 絢爛豪華な花火を打ち上げる一大イベント 運招福などを祈願するえびす講に合わせて す講煙火大会」。商売繁盛や五穀豊穣、開 日の「勤労感謝の日」に行われる「長野えび

長野商工会議所が主催し、毎年11月23

制作委託し、厳正な審査を経てグランプリ

タルデザインアカデミーの学生に

を、今年も昨年に引き続き岡

輝くあの人にインタビュー

タルデザインアカデミ

委託され、17名の学生の中からグランプ

の学生に制作

-ス科2年の田中美

れます。その告知をするポスタ

す講煙火大会」が勤労感謝の日に開催さ

田中美夢

定しました。お二人に、ポスタ

ーデザイ

かけた思いをうかがいました。

えびす講煙火大会のポスタ岡学園の学生がデザイン

デザインコース2年の萩原彩貴さんに決 夢さんとデザインビジネス科グラフィッ

選ばれました。お二人の作品は街頭や新幹 コース2年の萩原彩貴さんがグランプ そして長野駅新幹線改札前ポスター部門 で長野プロデュース科2年の田中美夢さん、 が決定しま 17名の作品の中 から配布用ポスタ クデザイン 部門

人々の心に残るポスターデザインで

せるポスタ

種類ほど考えたそうです

グランプリを獲得

なりたいと思います」と、萩原さん。グラン

心に彩りを添えられるようなデザイナ

たいと思ってこの学園に入学

大会は、お二人にとって忘れられない思い出 チケットを贈られたお二人。初めて見る煙火 ブリの副賞として、えびす講煙火大会のペア

飾られる大きなポスタ リに輝いた萩原さんは、もともと改札前に 長野駅新幹線改札前ポスターでグランプ -に憧れがあったそう

けるダイナミックな演出で、その存在感が光 で目の前で花火が炸裂したような印象を受

田中さんがデザインしたポスター

ーは、まる

煙火大会の魅力をアピーがに開催される

「街頭に溢れるポスターの中でも、思わず

やすく伝えることでした。 だからこそ美しく咲く花火の風景をそのま に光の余韻が舞う」には、信州の澄んだ空気 ので、何十種類も構図を考え、担任の先生 ること、そして花火大会であることをわかり ま表現しました。文字の下に英訳文を掲載 方にアドバイスをいただきながら制作しま したのは、インバウンド観光客にもアプロ した」。田中さんと同様に、萩原さんもキャッ したのは、今までにない斬新なポスタ 「絶対、選ばれたいという強い思いがあった したいと考えたからです。デザインで工夫 を自分で考案。「澄んだ信州の夜空 ーであ

の〝熱さ〟を対比させたこともポイント 、大輪の煌めき。」にしました。秋冷と花火 えびす講煙火大会の魅力を強調したかった 目を惹きつけ、さらに秋に開催される長野 あるデザインを心がけました。赤い花火で 足を止めて見たくなるようなインパクトの

は、「秋冷の夜空を揺ら

このグランプリ して、今までにないポスタ 「あえて斜めのレイアウ トで三分割の の表現方法を

的に配置しました。写真や文字の配置、フォえびす講煙火大会」のロゴや開催日を効果

字に視線が動く視線誘導を意識して「長野

ハがポスタ

を見る時に乙

と、田中さんが言えば、 なげるきっかけになればいいなと思い ンに対する夢や目標が広がったそうです。 、みんなと交流しながらひとつのものを極 「長野プロデュー 仕事って素敵だなと改めて思いま ス科での学びもそうです

人の心を温かくするデザインを

田中さんは、安曇野市出身。萩原さんは、松本市出身。長野商工会 議所から委託された「第119回 長野えびす講煙火大会 ポスター デザイン」にて、岡学園トータルデザインアカデミーの17名の作 品の中からグランプリを受賞した。

岡学園トータルデザインアカデミー

立] 1946(昭和21)年 [事業内容] 長野県と「デザイン包括協定」を結ぶ、ファッション グラフィック・イラスト・地域デザインを学ぶ県内唯 一のトータルデザイン専門学校。デザインを主軸に るために専門性の高いカリキュラムを組み、各業界 から求められる知識や技術を養成している。

[所 在 地] 長野市岡田町96-5 TEL 026-226-5719 [U R L] https://okagakuen.com/

